

9/21

相互応援協力を

災害時における相互応援に関する協定 大樹町(北海道)



この度、北海道大樹町との間で「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。

この協定により相互の自治体において大規模災害が発生した場合は、被災自治体は協定締結先の自治体に対して物資や人的支援を要請し、要請を受けた自治体は速やかに対応いたします。

非常電源の製作

ものづくり教育研究室

大田原市ふれあいの丘において、大人を対象としたものづくり教室として「非常電源の製作」を開催しました。

那須清峰高校の先生、生徒による指導のもと、アタッシュケースにソーラーパネルやバッテリー、USB端子、AC 100V端子、シガーソケット端子、充電残量計を組み込んだポータブルタイプのもので、非常時の電源としてはもちろん、屋外などいろいろな場面で活用することができます。

9/30



10/18

7自治体目の締結

災害時における相互応援に関する協定 久慈市(岩手県)



9月21日の北海道大樹町に続き、岩手県久慈市との間で「災害時における相互応援に関する協定」を締結しました。これで市が協定を締結した自治体は、江東区、蕨市、草加市、椎葉村、成田市、大樹町に次いで7自治体となります。

今後、大規模な災害が大田原市で発生した場合はこの7自治体に対し速やかに応援を要請し、被災した市民の生活を支えます。

解明された「疲れない習慣」

第3回健康セミナー

今年度最後の健康セミナーが、那須野が原ハーモニーホールで開催され、講師には疲労・睡眠のスペシャリスト、梶本修身先生をお招きしました。多くの方が誤解している疲労回復法や、疲労科学に基づいた本当の疲労回復法について解説していただき、生活習慣を改善するきっかけとなるセミナーになりました。

10/20

